

My Town Tobetsu

広報

とらペコ

発行＝北海道当別町 編集＝企画課

No. 458 平成3年11月1日発行



11

10月13日、当別小学校で発表会。
1年生は元気いっぱい「かにむかし」の劇を披露

見直そう
知恵と工夫と生活を

さわやか健康 消費生活展



「大きいのがいい」と綿菓子無料コーナー（消費生活展）



大盛況の不用品再活用セール（消費生活展）



牛乳パックでハガキ作りも実演（消費生活展）

町農村環境改善センターでは、町や産業まつり実行委員会、商工会が主催する、「第13回当別町消費生活展」も開かれました。

会場では、不用品の再活用セール、石鹼づくりの実演、衣類のリフォーム、手芸品の展示や電気、電話に関する相談コーナーなど13のコーナーが設けられていました。中でも不用品の再活用セールでは、新品や新品同様の衣料品、日用品などさまざまな品物が出品され、開場を待ちかねた婦人たちは市価の半値以下の掘り出し物を買ひ求めていました。

話していました。また、20日には健康イベントとして血圧や皮下脂肪の測定、歯の健康相談、薬草・漢方薬展示コーナーが開かれました。

ミニスポーツコーナーでは、壮年体力テスト、スリッパとばし、エアロビクスのデモンストレーションやミニレッスンに子供たちなどが挑戦していました。

また、19日、20日の両日、

まつり '91 が同時開催

楽しく体を動かして
心も体も健康に



躍動感あふれるエアロビクスダンス（健康まつり）



歯の相談コーナーでは熱心な質問が（健康まつり）



三浦雄一郎の講演には、大勢の町民が参加（健康まつり）

町民の健康づくりに役立ててもらおうと10月19日、20日の両日に、町総合体育館では「さわやか健康まつり'91」が、改善センターでは「消費生活展」が開かれ、期間中はたくさんさんの家族連れでにぎわっていました。

「さわやか健康まつり'91」は、「楽しく体を動かして、心も体も健康に」をテーマに、健康の大切さを町民にアピールしようとして毎年開催しているもので今年で3回目を迎えます。

初日の19日午後からは、プロスキーヤーの三浦雄一郎氏を招いて、「史上初、遂に世界7大陸を制覇して」と題する健康講演会が開かれました。

講演会で三浦氏は、「スキー界では初めて成し遂げた、パラシュート着用での富士山からの直滑降や、北米大陸最高峰「マウント・マッキンレー」、アジア大陸最高峰「マウント・エベレスト」、マウント・キリマンジャロなど世界7大陸の最高峰をスキーで滑降した体験談やプロのスポーツマンの立場から健康の大切さを

町民文化教室受講者募集中

生涯学習の一つとして、文化活動や趣味の活動に親しみながら、いろいろな人と出会い、ふれあいを深めることは、楽しい喜びのある人生をおくるために、大いにプラスになります。町民のだれでもが気軽に参加できる町民文化教室を開催します。どうぞ、受講ください。

- ▽期 間 平成3年12月から平成4年3月まで。
- ▽会 場 当別町公民館・当別町青少年会館（太美町）
- ▽受講料 無料（ただし材料代は各自負担です）
- ▽申 込 電話で、公民館（☎3-2511）又は、青少年会館（☎6-2154）へ申し込みください。各教室とも定員になりしだい締め切ります。
- ▽主 催 当別町教育委員会

町民文化教室日程表

◎当別地区（会場は公民館）

教室名	曜日	時間	定員	指導者	内 容	12月	1月	2月	3月
書道教室	月	10~12	30	上 村 文	美しい文字は貴方の財産だれでも上達できます	2 9 16	20 27	3.24. 10. 17.	2.23. 9.30. 16.
和裁教室	火	9:30 12:30	20	吉 竹 和歌子	美しいきものを貴方の手づくりで仕上げを！ 初心者歓迎	3.24. 10. 17.	21 28	4 18 25	3.24. 10.31. 17.
とうべつ歴史教室	火	13~15	20	歴史専門研究員 坂 田 資 宏	私たちの郷土とうべつのルーツを探ろう	10	21	18	10
初心者の英会話教室	水	10~12	20	町教委職員 柳 沼 忠	英会話をやさしくマスターできます	4 11 18	22 29	5.26. 12 19	4.25. 11 18
初心者藤芸教室	木	10~12	20	佐々木 ゆかり	やさしくぐんぐんすばらしい藤作品ができます	5 12 19	16 23 30	6.27. 13. 20.	5.26. 12. 19.
短歌教室	第2,4木	13~15	20	原始林同人 坂 田 資 宏	基礎から実作まで楽しく学べます	12 26	9 23	13 27	12 26
初心者のきめこみ人形教室	金	10~12	20	原 耕 清	気品のある豪華なお人形がだれでもできます	6 13 20	10.31. 17. 24.	7.28. 14. 21.	6 13 27
初心者の社交ダンス教室	土	13~15	40	当別社交ダンス同好会	ステップ軽やかに初心者もすぐ覚えます	7 14 21	18 25	1.22. 8. 15.	7.28. 14. 21.

◎太美地区（会場は青少年会館）

教室名	曜日	時間	定員	指導者	内 容	12月	1月	2月	3月
書道教室	第1,3火	14~16	20	社会教育指導員 福 島 辰 男	美しい文字は貴方の財産だれでも上達できます	3 17	7 21	4 18	3 17
短歌教室	第2,4火	14~16	20	同 上	短歌の楽しさをはじめから指導します	10 24	14 28	25	10 24
ジャズダンス教室	木	10~12	20	インストラクター 桜 田 璃智子	楽しみながら美容と健康を！ 動作はカンタンです	5 12 19	16 23 30	6.27. 13. 20.	5.26. 12. 19.
紙ねんど人形教室	金	10~12	20	紙ねんど人形教授 山 内 真美子	あなたの思いのままに美しい人形を作りましょう	6 13 20	10.31. 17. 24.	7.28. 14. 21.	6 13 27

助役退任あいさつ

長谷川政吉



このたび10月1日付をもちまして健康上の都合により、任期途中でありますが、助役の職を退任いたしました。

顧みますれば昭和23年に奉職以来44年間、みなさまの暖かいご協力を賜り職務を全うすることができました。このことを謹んで厚くお礼申し上げます。

今後は一町民として、当別町発展のため、いささかなりとも尽力いたす所存でおりますので、倍旧のご交誼のほどお願い申し上げます。さつといたします。

助役就任あいさつ

伊達 寿之



このたび10月2日付をもちまして、はからずも当別町助役を拝命いたしました。もとより微力ではございますが、

16,000余町民の公僕として、理事者の意をたし、住みよい街づくり、福祉向上のため誠意努力する覚悟でございますので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。さつといたします。

「伊達氏の略歴」 昭和4年生（62歳）企画調整部長、民生部長、議会事務局長を歴任し、昭和63年6月収入役に選任。

町道スウェーデン大通線にスウェーデン風郵便局舎完成

町が北歐風の街路整備事業として今年着手した、町道スウェーデン大通線に面して、石狩太美郵便局の局舎が10月20日、スウェーデン風に新築されて完成しました。

この局舎は、JR太美駅の北側約400mのところ、北側約400mのところに建築され、木造平屋建（一部2階）、床面積が329平方mで旧局舎のほぼ2倍の面積を有しています。外観は三角屋根で、出窓、天窗があり、外壁はトドマツ材を立て張りし、濃茶系に仕上げられています。内部はオープンカウンターのほかに、講習会や展示会にも利用できるコミュニケーションルームも設けられており、道沿線ではJR太美駅舎、獅子内会館、



ゴルフ練習場に次いで4棟目の北歐風建物です。また、町では今年から5カ年計画で、この町道スウェーデン大通線を「白夜の国へ」とつながる道づくりとし、JR太美駅から国道337号線までの1.8kmを、カラップロックや照明灯、植栽を工夫して、北歐風の道路として整備を進めて行くことにしています。

東裏小学校（大内隆校長・児童数35人）では、町内小中学校のトップを切って9月22日、学芸会が開かれ、集まった父母らは子供達の見事な演技や演奏などに盛んな拍手を送っていました。1・2年生の劇「わかがえりの池」では、入学してからわずか半年しか経っていない1年生も、2年生と一緒に、長いセリフも間違わず、表現豊かに演じていました。

また、全体合唱では子供達と父母ら全員が参加して「まっかなあき」「もみじ」などを大きな声で歌い、親子も学芸会を楽しんでいました。

表情豊かに学芸会



石狩平野を「ちょっとサイク」



当別・江別・新篠津・南幌の4市町村を駆け巡る「石狩平野ちょっとサイク91」（大森利勝実行委員長）が、江別市の飛鳥山運動公園を出発点に10月6日開かれ、参加者らはのどかな田園風景を眺めながら元気にペダルをこいでいました。

ちょっとサイクは、自然を楽しみ、お互いの親睦と交通安全意識を高めようと開かれたもので、この日は風もなく穏やかな天候に恵まれて、札幌を中心に約670人が参加、当別町からも男女19人が参加して「さわやか70」コースと「がんばり110」コースに心地よい汗を流していました。

子供たちにどんな絵本を選び、読んであげたらよいかを学ぼうと10月15日、農村環境改善センターで、教育委員会と、若い母親らのサークル「たんぽぽ」（谷敷千恵子代表）の主催で、絵本に親しむ講演会が開かれました。

講師は、北海道子供の本連絡会運営委員の酒谷和恵さんで、母親ら50人を前に、「性教育と絵本」と題して、講演しました。

酒谷さんは、「性教育をはずかしながら、夢やロマンを織り込みながら、子供に教えてあげることが大切です」と、絵本を片手に熱心に話していました。

絵本でこころ豊かな子に



第39回北海道ウエイトリフティング選手権大会が9月22日、町総合体育館で開かれ、女子82.5%級で優勝の原田優子さん（当中2年）が、ジャークの特別試技で87.5%を見事に押し挙げ、日本新記録を達成して大会に花を添えました。

原田さんは小学校5年生からお兄さんと一緒に重量挙げを初め、お父さんも町内ウエイトリフティング協会の役員を務める重量挙げ一家です。

この日は、ジャーク3回目の85%を楽々と挙げて日本新記録と肩を並べました。これまでの自己ベストは昨年、75%級でマークした85%でしたが、この後原田さんは特別試技で2.5%上回る87.5%に挑戦し、素早いクリーンから高々とバーベルを押し上げました。

見事！日本新記録



あなたの地区の楽しい催しや、できごとなどを、企画課広報広聴係に、どしどし、お知らせください。

☎3局2330 内線243

秋空の中元気に力走



当別小学校（藤島敬次校長・児童数750人）では9月21日、全校マラソン大会が開かれ、同校のグラウンドに集まった全校児童は、応援に駆けつけた父母からの熱い声援を受けながら、一生懸命にゴールを目指して力走しました。

この日は、肌寒い天候にもかかわらず、子供達は汗いっぱいになりながら力走して、ゴールの後は完走の喜びをかみしめながら、到着順のカードを見せ合っていました。

また、初めてマラソン大会を経験する1年生も、ピストルの合図とともにグラウンドを飛び出して、1.5%を元気に走り抜きました。



国道275号線（蔭岱）



「交通安全は家庭から」 パートII

前号に引き続き、家庭内での話し合いのための知識ですが、まず現在の車社会の実態を知る事が大切です。

▶ **車はこんなに増えている**
平成2年12月末の自動車保有台数は約6,065万台にもなり、この5年間で約1,238万台も増え、国民全体では2人に1台の割合となっている。

▶ **増えている女性ドライバー**
平成2年12月現在の運転免許保有者数は、6,091万人で、うち女性数は2,288万人で全体の約38%を占めている。

▶ **若者と高齢者の事故が多い**
交通事故による死者数は、若者(16~24歳)の自動車乗車中と、高齢者(65歳以上)の歩行中が目立っている。

※次に子供の交通安全、高齢者の交通安全、自転車の交通安全、2輪車の交通安全、そして自動車の交通安全としたい5つに分けて話し合いを持ちます。次回はこちらを取り上げます。

わたしも交通安全

平成4年度 幼稚園児募集

当別幼稚園・鉄北幼稚園では、平成4年度の入園希望者を募集しています。

対象児

- 4歳児 S62・4・2・S63・4・1生まれの者
- 5歳児 S61・4・2・S62・4・1生まれの者

募集人数

- 当別幼稚園 4歳児30人
5歳児10人
- 鉄北幼稚園 4歳児30人
5歳児18人

応募方法

11月21日(木)・22日(金)の

両日、午前9時から午後3時まで、入園願書と家庭状況調査書を配布します。

受付と面接は、11月27日(水)午後1時から3時まで、それぞれの幼稚園で行いますので、入園希望者を同伴してください。

入園許可の決定

受付面談の結果、入園対象と認められた幼児については12月上旬に入園許可決定を通知します。

経費

入園料 4,000円
保育料 8,000円(毎月)

問い合わせ

詳しくは、教育委員会管理課学校教育係(☎312689番)、当別幼稚園(☎3

12567番)または鉄北幼稚園(☎31567番)まで

平成4年1月15日 成人式該当者調査

来年1月15日の「成人の日」

に開催する、第44回当別町成人式の該当者を、10月1日現在の住民登録により名簿を作成し、駐在員を通じて回覧していますので、記載もれや訂正がありましたら、至急駐在員に報告するようお願いいたします。

▶ **対象者** 昭和46年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた町内在住者及び帰省

中の方

○他の市町村に在住している方で、当別町で成人式を迎えたい方

問い合わせ

社会教育課青少年係
(公民館内☎312511番)まで

NTT当別営業所長杯 ミニバレーボール 大会開催

誰でも気軽に楽しむことができるミニバレーボール大会を開催します。

お友達、グループなどおさそい合わせ、多数のご参加をお待ちしています。

▼日時 12月15日(日)
午前9時~午後4時

▼場所 総合体育館

▼主催 NTT当別営業所長杯ミニバレーボール大会実行委員会

▼参加対象者 一般男女(18歳以上)で町内に居住の方

▶参加申込 NTT当別営業所、または、総合体育館にて申し込み書配布(受付も行います)

▼問い合わせ ミニバレーボール大会実行委員会

代表 山本節子(☎212417番)まで



児童手当制度が改正

平成4年1月1日から児童手当制度が次のように改正になります。

① 現在、2人目の子どもから1人目の子どもからに拡大されます。

② 現在、小学校入学前までとなっている支給期間が3歳未満となります。

ただし、支給期間に関して、次のような経過措置があります。

●1人目の子どもについては、平成3年1月2日以後に生まれた子どもが対象となります。

●2人目以降の子どもについては、平成4年1月から同年12月までの間は支給期間が5歳未満となり、平成5年1月から同年12月までの間は支給期間が4歳未満となります。

③ 支給金額は、1人目及び2人目の子どもは月額5,0

00円、3人目以降の子どもは1人につき月額10,000円となります。

平成3年1月2日以後に生まれた1人目の子どもを養育している方(前年の収入が一定の額未満の方)は、平成4年1月から新たに手当を受けるために、認定請求の手続きが必要となります。

この受付は、平成3年11月に行っておりませんので、該当する方は、早めにご手続きを済ませてください。

請求の手続き及び手当の改正内容についてのお問い合わせは、役場福祉課係(☎312330番内線2)へ

戦傷病者等の妻へ 特別給付金を支給

戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法が、今年4月に次のとおり改正されました。

(1)新たに対象となる方は、昭和58年4月2日以降に戦傷病者等と婚姻した妻又は、同日以降に、じ後重症により第5款症以上の戦傷病者等となった方の妻で、平成3年4月1

日に、戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給などを受けていた方の妻に、特別給付金として、額面15万円(軽症者半額、5年償還、無利子)の国債が、支給されます。

(2)これまでに一定の特別給付金受給権を取得した妻で、昭和58年4月1日から昭和61年9月30日までの間に、戦傷病者等である夫が、戦争公務による傷病以外の原因により死亡した方の妻に、特別給付金として、額面5万円(5年償還、無利子)の国債が支給されます。

詳細については、福祉課係(☎312330番内線13)までお問い合わせください。

暖かな心の贈り物 献血に協力を

11月18日(月)
① 札建当別道路維持事務所
10時~11時30分
② 西当別農協前
12時30分~16時

スタッドレスタイヤで 快適な冬道運転を

輸血用の血液は人間同士が互いに助け合うことによりのみ確保されています。

多くの生命を救うために、ぜひ献血にご協力ください。

初雪のたよりが聞こえてくる季節となりました。

スタッドレスタイヤの購入、はき替えの準備はできていますか。

スタッドレスタイヤは、研究、改良が進み、冬用タイヤとして高い性能評価が得られています。

この冬、町民のみなさんも静かで、環境にやさしいスタッドレスタイヤで冬道運転をお願いいたします。

本年3月末をもって主要メーカーのスパイクタイヤの販売は中止されており、この冬はスタッドレスタイヤを使用するドライバーが増えることが予想されます。まさに、脱スパイクタイヤ時代の到来です。

冬道用タイヤとして
十分な性能が実証されました。

試験性能(凍結路面でのブレーキ)

スパイクタイヤ	21.3m
スタッドレスタイヤ	20.9m
スパイクタイヤ	49.7m
スタッドレスタイヤ	55.4m

(乾燥路) 11m

※乾燥路での停止距離は、警視庁発表「凍結の凍結路」より

ご協力ください
し尿汲み取り収集

例年、11月下旬になると汲み取りの申し込みが殺到し、地域によっては相当日数がかかり、ご迷惑をおかけする事があります。

そこで、次の日程により「計画収集」を実施しますので、量の多少にかかわらずご協力をお願いします。

なお、予定日3日前位に役場保健衛生係が、役場出張所で汲み取り券をお求めのうえ、お申し込みください。

また、汲み取り券をお持ちの方は、電話(☎312330番内線28・28)での申し込みも受けていますので、ご利用ください。

- ▼11月5日(火) 四番川、二番川
- ▼6日(水) 青山中央、青山
- ▼7日(木) 弁華別、茂平沢
- ▼8日(金)・9日(土) 上当地、若葉町
- ▼11日(月) 中小屋、金沢
- ▼12日(火) 東裏

▼13日(水) 蔵岱町、東蔵岱
▼14日(木) 川下左岸、川下右岸

11月10日～16日
ねずみ駆除運動期間

ねずみが私達に与える被害は大きく、台所や大切に育てた庭木類、田畑の作物などに経済的な損害を与えます。

また、赤痢、食中毒、エキノコックス症などの媒体となるなど、公衆衛生上多大な被害を与えています。

ねずみの繁殖力は驚くほど旺盛で、短期間のうちに増加します。

一斉に駆除すると効果も大きいので、運動期間中に駆除するようご協力をお願いします。

お気怪(こまごま)相談くたぐい
検察審査会へ

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあつて、警察や

検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれな

このような不満をお持ちの方は、検察審査会にご相談ください。

検察審査会で審査した結果、更に詳しく捜査をすべきであるとか、起訴をすべきであるという議決があつた場合には、

検察官は、事件を再検討します。相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

詳しくは札幌検察審査会事務局(札幌市中央区大通西11丁目裁判所合同庁舎内☎011-23114200番まで

全道バウンドテニス
当別オープン大会開催

当別バウンドテニス協会では、来年5月に当別町で開催されるバウンドテニス北海道選手権大会に向けて、全道規模の「TOBETSUオープン大会」を次のとおり開催す

ることになりました。たくさんの方の応援をお待ちしています。

日時 11月24日(日)9時～
会場 当別町総合体育館
主催 当別バウンドテニス協会

※バウンドテニスは、小学生からお年寄まで参加できるスポーツです。レクリエーション性と競技性がうまくかみ合つて、生涯スポーツとして着実に歩みを見せております。

今年は、全国大会に3人出場し、レベルもどんどん上がつていきますので「TOBETSUオープン大会」の活躍が楽しみです。

開催します
労働保険加入相談会

労働保険(労災保険・雇用保険)は、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用している事業主の方が、法人・個人を問わず加入しなければならぬことになってい

1756-6333

貸し出します
「大河のごとく」などのビデオテープ

大河のごとく(当別開基100年記念ビデオ、当別百年記念ビデオ、大地の侍(小説「石狩川」にもとづいた、当別開拓物語ビデオ)の貸し出しをしています。

申し込みは、役場広報広聴係(☎312330番内線28)又は、公民館(☎312511番)まで

労働保険の加入相談は、最寄りの公共職業安定所、又は労働基準監督署で行っています。なお、次により相談会を開催しますのご利用ください。

- ▼日時 11月13日(水)午前10時～午後4時
- ▼場所 札幌市民会館6号会議室(札幌市中央区大通西1丁目)
- ▼対象者 労働保険未手続事業所の事業主及び従業員
- ▼相談者 公共職業安定所、労働基準監督署、労働保険事務組合、社会保険労務士
- ▼問い合わせ 札幌公共職業安定所 適用

第一係 ☎011-56210101番
◎札幌公共職業安定所 適用係 ☎011-85310101番

交通事故被害世帯のみならずのために、次のような援助制度があります。

- ◎交通児童育成資金の貸付
- ①対象者 0歳から中学卒業までの子ども

②貸付金額 初めに一時金140,000円、以後毎月17,000円、小中学校入学時に入学支度金として39,000円を貸付

③貸付条件 無利子

④返還方法 中学校を卒業後、1年据え置いてから割賦(月賦、半年賦、年賦から選択)により、20年以内に返還

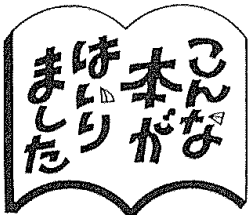
力事業団の実施する国の事業です。開発途上国のために、あなたの情熱を燃やしてみませんか。

協力隊事務局では平成3年度秋の募集として、農林水産から教育、スポーツなど150種類にわたる要請約1,000人を募集しています。0歳以上39歳までの日本国籍をもつて心身ともに健康な方ならだれでも応募できます。

派遣期間は2年間。現地生活費、航空運賃など必要経費は事務局が負担します。

問い合わせは、国際協力事業団北海道支部(☎011

新着図書から



公民館図書室

- 貸出は、午前10時～午後5時
- 休館日は、毎週月曜日、祝日
- 貸出期間は、2週間です
- 貸出冊数は、3冊までです
- 利用は、無料です

一般図書

著者	図書名
冬二 上杉	鷹山(上・下)
三田 誠広	いちご同盟
加賀 乙彦	生きている臓(上・下)
高山 のぶこ	サザンコール(上・下)
山田 邦子	結婚式
森 瑤子	パーティーに招んで
ダニエルキイス	五番目のサリー
秋山 さと子	性格の本
西村 京太郎	愛と憎しみの高山本線
斎藤 栄	JR 横浜線殺人旅行
阿部 牧郎	最後の恋
森村 誠一	黒魔術の女

児童図書

著者	図書名
もり ひさし	みずいろのながぐつ
にしやまかやこ	ゴロゴロドンドンパラパラ
イレヌ・シュベルツ	おいとまのこねこ
アリソン=アトリー	グレイラビットのたんじょう会
花形 恵子	おはようあさですよ!
きたやまようこ	だからこぶたちゃん
杉 みき子	そこにある木たち
末吉 暁子	ぞくぞく村の魔女のおバタン
みなみらんぼう	4年生ドキドキ友情組
わたなべめぐみ	よわむしおぼけ
谷 真介	あきのおはなし
佐藤 さとる	おしゃべりゆわかし
多湖 輝	頭のたいそう だれただれた
宮沢 賢治	ツエねずみ

毎月第2・第4土曜日は
役場が休みになります。
今月の土曜閉庁は9日です

第2・第4土曜日でも業務を行う町の施設
保育所、幼稚園、公民館、勤労者福祉センター、青少年センター、青少年会館、総合体育館、老人憩の家、農村環境改善センター、養護老人ホーム長寿園、火葬場
なお、閉庁土曜日でも、日曜日と同様、死亡届等は日直者が対応いたします。

表彰者決定

平成3年度は24個人2団体に

町の自治、社会、産業などの発展に貢献のあった方の功績をたたえて表彰する、町表彰審議委員会(坂牧義文委員長)が10月11日開かれ、自治貢献賞など24個人2団体の表彰者を決定し、11月3日表彰することになりました。

自治貢献賞

今年、町議会議員などを務める島田春雄さん(太美町・65歳)ら7人が自治貢献賞として、また、社会貢献賞に大畑博行さん(大町・56歳)ら9人、産業貢献賞に村上多美雄さん(四番川・63歳)、善行賞に久永進さん(札幌市)ら7個人2団体が表彰されます。受賞者は次のとおりです。

から平成3年まで32年以上町職員

▼大畑博行さん(大町・56歳) 46年から現在まで20年以上交通安全指導員 ▼河原諒一さん(泉町・55歳) 46年から現在まで20年以上交通安全全指導員 ▼滝沢利美さん(旭町・70歳) 46年から現在まで20年間国民健康保険運営協議会委員 ▼永野正さん(太美町・73歳) 41年から現在まで25年以上統計調査員 ▼重原富士男さん(青山・63歳) 41年から現在まで25年以上統計調査員 ▼北本龍郎さん(高岡・63歳) 41年から現在まで25年以上統計調査員

社会貢献賞

▼島田春雄さん(太美町・65歳) 58年から現在まで8年以上町議会議員、53年から58年まで5年間駐在員、57年から59年までの2年間都市計画審議会委員 ▼高木武さん(対雁通・64歳) 33年から平成2年まで32年以上消防団員 ▼佐々木祥臣さん(白樺町・60歳) 27年から40年まで13年以上消防団員、40年から平成3年まで26年以上当別消防署職員 ▼地濃陽一さん(緑町・61歳) 25年から平成3年まで40年以上町職員 ▼前沢昭治さん(元町・60歳) 28年から平成3年まで37年以上町職員 ▼松永勝兵衛(末広町・60歳) 31年から平成3年まで34年以上町職員 ▼安楽昭治さん(緑町・60歳) 33年

産業貢献賞

▼村上多美雄さん(四番川・63歳) 平成元年から現在まで2年以上森林愛護組合長、47年から平成元年まで17年間森林愛護組合役員

▼久永進さん(札幌市) 町社会福祉協議会へ多額の寄付 ▼皆川寿美さん(緑町) 同 ▼加藤子ヨさん(中小屋) 同

化センター建設へ多額の寄付 ▼辻野妙子さん(幸町) 同 ▼榊新和総業代表取締役 新井弘一さん 同 ▼米口裕さん(泉町) 町社会福祉協議会へ多額の寄付 ▼中川昭典さん(弁別) 文化センター建設へ多額の寄付 ▼当別ロケットクラブ会長 ▼下段寿之さん 緑化推進のための寄付 ▼米内十代子さん(幸町) 弁別小学校校備品購入費として多額の寄付

非行や犯罪をなくし 明るい街・当別を!

教育相談電話

3-1010
相談日
毎週月・水・金
13時~17時



当別ロケットクラブ改装看板(当別駅前)

長寿で健康な町づくり 37

みんなの国保110番

今月は、医療費の払い戻し制度のひとつである「高額療養費制度」について説明いたします。

〈事例〉

わたしは、8月の末、階段から落ち入院しました。医療費は、8月は50,000円、9月は40,000円の合計90,000円かかりました。国保では、600,000円以上の医療費がかかった場合、払い戻しを受けることができますと聞いたことがありまして、300,000円の払い戻しがあると思い手続をしたところ、高額療養費の対象にはならないと言われました。なぜでしょうか。

〈説明〉

高額療養費は、原則としてひとりの人が、暦月(月の1日から末日まで)ごとに、同一の医療機関に、60,000円

円(町民税非課税世帯は、33,600円)以上の医療費を自己負担した場合に、60,000円を超えた額を、後日本人の申請により払い戻す制度です。

今月の事例のような場合、月ごとに見ると、それぞれ60,000円を超えていないため、高額療養費の払い戻しを受けることができません。なお、次のような場合は、該当いたしますので注意してください。

- 1 一つの世帯で同じ月内に医療費として30,000円(町民税非課税世帯は、21,000円)以上の自己負担金を2つ以上支払った場合は、合算した医療費の60,000円を超えた分が支給されます。
- 2 過去12カ月以内に一つの世帯で高額療養費の支給が3回以上あった場合、4回目以降は、34,800円(町民税非課税世帯は、2

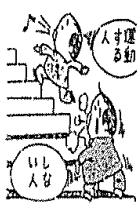


健康スポーツプラザ

誰にもできる 健康法「歩行」

現代人は、生活の利便化に伴って歩くことが極端に減少し、運動不足に起因すると思われる各種の成人病が脅威となつています。歩くことは、特別な用具を必要とせず、老若男女の誰もがいつでも気軽にできる運動です。健康づくりの第一歩を「歩くこと」から始めませんか。

- ▼ウォーキングの効果
- ①シェイプアップに 望ましい1日の歩行量は歩数にして1万歩といわれていますが、当面の目標を1日20分として、日常生活の中で積極的に歩く習慣をつくりましょう。歩くことでエネルギーとして体内の脂肪がどんどん使われ、肥満解消に有効となります。
 - ②ストレス解消に 私たちは毎日、ストレスに囲まれて生活していると、いつても過言ではありません。



このように手軽なウォーキングで様々な効果を得ることができます。「転ばぬ先の杖」「継続は力なり」という言葉がありますが、今日から、そして休まず、健康の維持増進のためにウォーキングに取組みましょう。

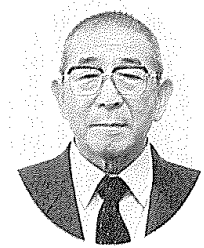
みんなの広場

教育委員に再任 宮浦俊英氏

10月5日をもって町教育委員会の任期が満了した、宮浦俊英氏が、9月定例町議会、同委員任命の同意を得て再任しました。

教育委員会委員の設置制度は、市町村の教育行政に町民の意見を適切に反映させるための制度で、当別町には5人の委員が委嘱されています。

委員の任期は4年間で、委員が一度に交替することのな



いように、毎年一部ずつ改任することになっています。

宮浦氏は、昭和58年10月から同委員を務められ、大正10年生まれの70歳で、太美町に在住しています。

安全運転願いの 野菜プレゼント

中小屋小学校(笠井藤雄校長)の全校児童31人ら関係者約50人が9月24日、国道275号線の中小屋警察官駐在所前で「交通安全呼びかけ集会」を開き、通過するドライバーに安全運転を呼びかけました。

この日児童たちは、札幌北警察署員が止めた車一台一台に、学校農園や子供達の家か



ら持ち寄ったジャガイモ、ニンジン、カボチャなどの袋詰約100袋やカスミソウ、カーネーションなどの花束に、交通安全のメッセージを書き込んだ手作りのシオリを添えて、「安全運転願いします!」と元気な声とともに手渡しました。

また、ドライバーは「どうもありがとう」とこやかに受け取っていました。

33年ぶりに

命の恩人と再会 劉連仁さん

昭和33年2月に若葉町の山林で穴ぐら生活をしているところを発見、保護された、劉連仁(リウレン)さん(中国山東省在住78歳)が、10月22日長男とともに当別町を訪れ、発見者の袴田清治さん(若葉町74歳)らと33年ぶりに感激の再会をしました。



劉連仁さん(左) 袴田清治さん(右)

劉さんによると、劉さんは昭和19年に中国から空知管内沼田村(町)の炭鉱に強制的に連れられ、過酷な労働から翌年の昭和20年7月に逃亡、以来当別町で発見されるまでの13年間を道内の山中に身を隠していたものです。

この日の朝、劉さん親子はJRで当別駅に到着し、駅では、到着を待ちかねた木屋路喜一郎さん(劉連仁さんを当別に迎える会長長若葉町)らが、花束を贈って歓迎の出迎えをしていました。

この後劉さんらは、袴田さん宅や、当時救出に加わった同会長長の木屋路さん宅を訪問し、田交を暖めていました。

袴田さんと再会した劉さんは、「命の恩人に会えてうれしい。あなたには心から感謝しています」と述べ、互いに硬い握手を交わっていました。

午後には、同会が主催する「町民との交流会」や夜には劉さんら親子を囲んで「夕食会」も開かれました。交流会では役場会議室に集まった町民約100人が、つらかった逃亡生活や家族と喜びの再会の話に聞き入っていました。

ぐるーぷ・サークル紹介



娘のような人形づくり 公民館・メルヘン人形教室

「顔の形、ふくらみや、目鼻などの表情がうまく出せなくて苦勞しますが完成したときはとてもうれい」と、目を輝やかせているのは、今年から、公民館メルヘン人形教室で人形作りに取り組んでいる齊藤氏子さん。

メルヘン人形教室は、町教育委員会が昭和63年から開いているもので、今は生徒10人が毎週水曜日の午前中、公民館に集まって人形作りを楽しんでいます。

今作っているのは、かわいい子供の人形で、体の内部に綿を詰め、ふつくとした顔だちに、大きな目は何とも愛らしい表情をしています。

講師は、人形作りに魅せられて、この教室開設以来指導している竹内邵子さん

人形は、見本を見ながら、顔、胴体、手足などに分け、一つずついねいに作ります。

「今まで30体ほど完成させ

ました。一部は友達やお世話になった人達にプレゼントしているんですが、とっても喜んでくれますよ」と、楽しそうに話すのは、教室開設当初から通う佐々木久美子さん。

みんな和気あいあいと人形作りを楽しんでいました。

☆西当別小中学校へ ▽太美町々内会婦人部(門馬きよ子代表)からタオル50枚、石けん60個☆各小中学校へ ▽成寺大谷婦人会(武田弘子代表)から雑布470枚☆公民館へ ▽末広町婦人会(鈴木

桂子会長)から雑布55枚☆社会福祉協議会へ ▽古谷義雄さん(中小屋)から5万円 ▽堀内カズエさん(六軒町)から10万円 ▽川口昇さん(幸町)から5万円 ▽相川進さん(茂平沢)から5万円 ▽田村麗子さん(六軒町)から3万円 ▽当別ふるさとを語る会(東方統代表)から24,700円 ▽当別雑草会(笹川和美代表)から14,287円 ▽田西会館(末広町)杜協愛の小箱)から2,464円 ▽セイコーマート久保(天町)杜協愛の小箱)から4,114円 ▽中鉢ハツエさん(西町)から雑布115枚

当番医のお知らせ

当番医については、都合により変更することがあります。受診前に必ずお確かめください。また、救急以外の夜間受診はさせていただきます。

◎平日は19時から翌朝7時まで
◎土曜は上段の当番医は、14時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで
◎日曜、祝祭日は上段は9時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで。

11月	1 堀	2 近	3 堀	4 勤	5 堀	6 近	7 堀	8 勤
	9 堀	10 堀	11 堀	12 近	13 堀	14 勤	15 堀	16 堀
	17 太	18 近	19 堀	20 勤	21 堀	22 堀	23 堀	24 近
	25 太	26 勤	27 堀	28 堀	29 太	30 勤	/	/
	1 堀	2 勤	3 堀	4 堀	5 太	6 堀	7 堀	8 太
12月	1 堀	2 勤	3 堀	4 堀	5 太	6 堀	7 堀	8 太

- 近藤診療所 ☎ 3-2021 旭町
太美中央医院 ☎ 6-2332 太美町
勤医協 ☎ 3-3010 末広町
堀江病院 ☎ 2-3111 権戸町

戸籍の窓

9月16日～10月15日届出

おめでとうございます

氏名	父	母	住所
伊藤 西	薫	由美子	所町裏町
竹田 和矢	義浩	久子	東東町
瀧部 惠恵	周	麗子	東東町
阿山 貴宣	美昭	美樹	栄成町
崎出 美紀	昭	洋子	日野町
中高 晶子	徳	芳美	野町
宮野 瑞津	裕一	智津子	野町
澤田 雄作	裕司	ゆう子	左岸

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
三古 徳英	(71)	本義	所町屋
相川 是	(92)	進	北中
高田 留吉	(87)	本	茂平沢
堀内 繁宗	(78)	本	軒軒町
村田 松藏	(63)	本	軒軒町
鎌田 春雄	(55)	本	東東町
平川 龍雄	(69)	本	幸太
原川 ハナ	(83)	本	白樺
藤下 利哲	(75)	本	樺田
杉沢 幸二郎	(81)	本	樺田
野尻 松雄	(71)	本	樺田
工藤 健治	(81)	本	樺田



当別川合流点より、材木川上流を眺める。

大友亀太郎の森林伐採と地名材木沢の起源

明治政府は明治3年冬に、会津藩の人々を、当別原野、当別川と石狩川にはさまれた地域に入れて開拓事業をおこそうと、石狩出張所開懸係、大友亀太郎に材木川沿いの森林伐採を命じた。

亀太郎は慶応2年(1、866年)に農民20数戸を率いて札幌村に移り、飲用、舟運、農業用水の確保のため豊平川から水路(創成川の一部)を開削し、同村に水を供給した。政府はこの発想と行動力を高く評価して、明治2年には亀太郎を役人として採用している。亀太郎はすでに降雪の時期に入っていたため、前任地では知り合いの御用達人H請負人H中村金兵衛に加勢を求めた。金兵衛はさっそく要請に応え、土工夫など120人を率いて道南の大野村(町)から当別原野に入り、材木川沿いの森林伐採作業にかかった。しかし翌明治4年正月には、北海道の領地の管理が開拓使にゆだねられたことから、この作業は中止されてしまった。このため、切り倒された樹木は材木川沿いに野積みされたままとなっていたが、その後伊達邦直主従の移住団に払い下げられている。地域名はこのように、材木川沿いの「沢」と、野積みされた「材木」から「材木沢」と呼ばれたものである。

おじいさん・おばあさん(5)



市原 ユキさん (享年89歳)

足腰がささえた「行商」20年

「50歳のときに夫が亡くなり、5人の子供達を女手一つで育てるのは大変でした。生活のためには「行商」を70歳まで、20年間続けたんですよ。」と、当時の苦勞を振り返るのは、市原ユキさん。市原さんは、佐渡に生まれ、昭和20年5月に空襲を避けるため、函館市から姉を頼って当別へ引っ越して来たそうです。

「当時は朝6時発の汽車に乗り、小樽で魚や野菜を仕入れて、当別中を売り歩きました。そのせいか、今でも足腰はすこく丈夫なんです。」と益々元気そうな89歳のおばあちゃんです。これからも元気で過ごしてください。

句読点

おもてで遊ぶ子どもたちの数がもつてきり少なくなると、冬の訪れを感じさせます。紅葉もすっかり落ちて山々も寂しくなり、風が肌寒く身にしみて、元気のよかつた虫たちも近頃はすっかり影をひそめてしまいました。でも、秋から冬にかけてはなべ物がおいしいですね。材料も豊富で栄養もあるのが健康食としてたいへん人気があるそうです。

これからは、本格的に暖房器具の使用が始まります。親も子も、器具の正しい取扱「方」を再確認しましょう。また「方」が「」のときのために、日頃から消火器などの消火用具を備え、火災から命と財産を守りましょう。

●人のうごき●

10月1日現在	(前月との比較)
総数	16,227人 (+58)
男	8,102人 (+33)
女	8,125人 (+25)
世帯数	5,522戸 (+30)
9月中の出生	10人
死亡	7人
転入	93人
転出	38人